

「確かな暮らしが営まれる美しい信州」の具体像について

○「確かな暮らし」

- ⇒●県民一人ひとりが持つ能力を最大限に活かす雇用や社会貢献の機会を与えられ、自己実現を図っている。
- 一人ひとりの尊厳が守られ、万一の場合には温かな支援を受けることができる。
 - 全ての県民が一人ひとりの能力を伸ばす教育、能力開発の機会を与えられている。
 - 環境負荷の少ない暮らしや自然エネルギーの活用などによって、持続可能な社会構造となっている。

※「未来の信州」のめざす姿にある「確かな暮らしが営まれる信州」として考えられるもの

- ・付加価値の高い産業が構築されている。
- ・多様な人材が集い育成され知の拠点となっている。
- ・県民が快適でゆとりある、精神的に充足した暮らしを送っている。
- ・自然エネルギーの利用や省エネルギーなど環境への負荷の少ない暮らしが実現している。
- ・情報通信技術や公共交通など暮らしを支える基盤が確保されている。
- ・治安、防災など安全な暮らしが確保されている。
- ・お互いの個性を尊重し県民が社会の中で自分らしく活躍している。
- ・一人ひとりが持つ能力を活かす雇用環境や社会参加の仕組みが整備されている。
- ・子どもを生み育てる環境が整っている。
- ・県民が健康に、生きがいを持って暮らしている。
- ・子どもたちが確かな学力と人間性を身に付けている。
- ・誰も生涯を通じ学び、学んだことを地域で活かしている。

○「美しい」

- ⇒●先人によって守り育てられてきた豊かな自然や農山村の原風景・町並み
- 地域に息づく郷土への誇りや絆を大切にすること
 - 子どもから大人まで未来に向かってひた向きに努力している姿

※「未来の信州」のめざす姿にある「美しい信州」として考えられるもの

- ・果敢に挑戦する精神を持っている。
- ・美しい自然や景観、伝統文化がある。
- ・文化芸術やスポーツに汗を流している。
- ・自然や伝統と最先端の技術が調和している。
- ・人と人との協働・支え合いがある。
- ・全ての県民が職場や地域で生き活きと自己実現している。
- ・子どもたちが郷土に愛着と誇りを持ち、豊かな人間性と将来への夢と希望を持って育っている。